



大阪市の若者の間で 梅毒が流行っています



検査受けたいけどどうしたらいいの？

大阪市 HIV 性感染症 ガイド



大阪市保健所感染症対策課



06-6647-0656

検査

相談

フォローする

関連リンク



X Instagram



赤い傘



梅毒ってどんな病気？

感染・症状

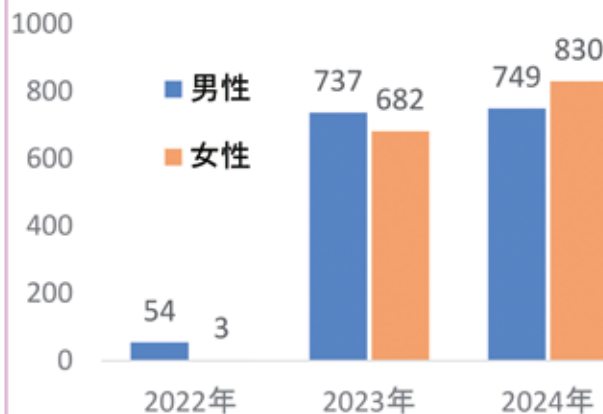


性行為等によって感染する性感染症の1つで、梅毒トレポネーマという細菌が粘膜や皮膚の傷口から体内に入ることで感染します。口内炎のような症状が出ることもあり、キスやオーラルセックス（口腔性交）でも感染します。

コンドームの使用は、完全に予防することはできませんが、感染のリスクを低くできると言われています。陰部に潰瘍ができたりリンパ節の腫れ、バラ疹という赤い湿疹が手のひらや体全体にみられるといった症状がありますが、無症状でも感染している場合もあります。



(人) 大阪市梅毒患者発生数の推移



梅毒の感染はどうやって調べるの？

検査

血液検査でわかります。大阪市ではHIV検査と一緒に梅毒の検査を受けることができます。すでに症状が出ている場合は、医療機関を受診しましょう。



梅毒は治りますが何度も感染します



治療

抗生物質もしくは注射で完治しますが、発見が遅れると治療期間が長くなることもあるため、早く見つけて早く治療を受けることが大切です。治療後も適切な予防策（コンドームの使用、パートナーの治療など）がとられていなければ、再び感染する可能性があります。

男性は性病科・泌尿器科・皮膚科、女性は性病科・婦人科・皮膚科への受診をお勧めします。

母子感染

赤ちゃんにもうつります

妊婦が感染していると胎盤を通して、赤ちゃんに感染し、様々な症状や障がいをおこすことがあります。（先天梅毒）大阪市でも毎年発生しています。妊婦健診で検査をしますが、妊娠中も感染予防が必要です。



検査を受けることはオトナのたしなみです